

# エレベーター用インターホン

## EZ-02SV

## インターホン親機 取扱説明書

### 1. 概要

- 1. 本機は、カゴ内にインタホン子機、エレベータ機械室、管理室等に親機（24V）を設置し、非常時又は保守調整時に、親子間の連絡に用いるものです。また、付加機能として、外部設備内構成の無電圧a接点信号の入力により、表示灯を点灯させる事ができます。
- 2. 本機はハンドセットによる同時通話です。
- 3. 通話は、子機1台に対し親機1台が原則です。

### 2. 取り扱い方法

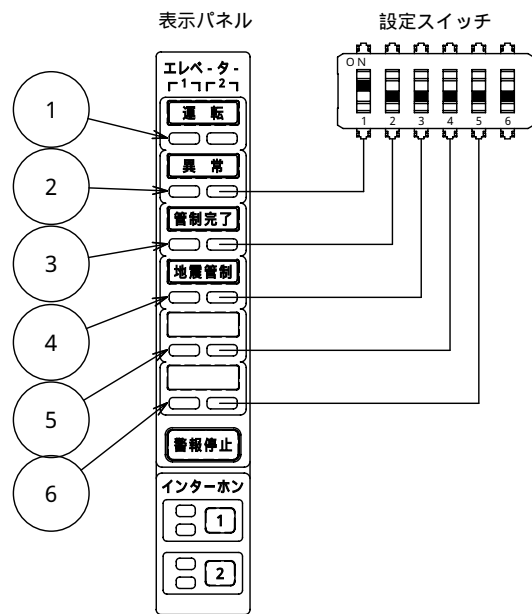
- 1. 子機より親機の呼出し方法  
インタホン「呼」ボタンを押すと、呼出しが持続しますので、応答があるまでお待ち下さい。相手からの応答は、音声でありますので呼びかけがありましたらお話しください。
- 2. 子機から呼出された時  
子機から呼出されたときは、該当する被呼出灯（スイッチ左下、赤）が点灯しブザー（ピポ）が鳴りますので、ハンドセットをとり、該当する選局スイッチを押すと話中表示灯（スイッチ左上、緑）が点灯し通話ができます。
- 3. 子機を呼出す時  
ハンドセットを取り選局スイッチを押しますと、カゴ内を直接音声で呼出し通話ができます。
- 4. 連続して相手（子機）を替えて通話するとき  
通話中に他の選局スイッチを押すと通話相手が切り替わりその都度1対1の通話ができます。また終話後はハンドセットをもどすと待機状態になります。
- 5. 裏面の差し込み式端子台の「HC/HA」はフックアップ（ハンドセット取上げ）接点です。ハンドセットを取り上げますと、フックスイッチと連動して、メーク接点を出力し、ハンドセットを戻しますと、接点出力がなくなります。  
「BRA/BRC/BRB」は警報リセット接点です。警報停止スイッチを押している間のみ、「BRA/BRC」間にメーク接点を出力し平常時及び警報停止スイッチを離すと「BRC/BRB」間にブレーク接点を出力します。
- 6. 裏面のディップスイッチは、警報ブザー鳴動設定スイッチです。どの表示灯で警報ブザーを鳴動させるかを設定します。

### 3. ディップスイッチ設定

本装置はディップスイッチにより、どの表示灯で警報ブザーを鳴動させるか設定を行うことができます。

#### 1. ディップスイッチ設定方法

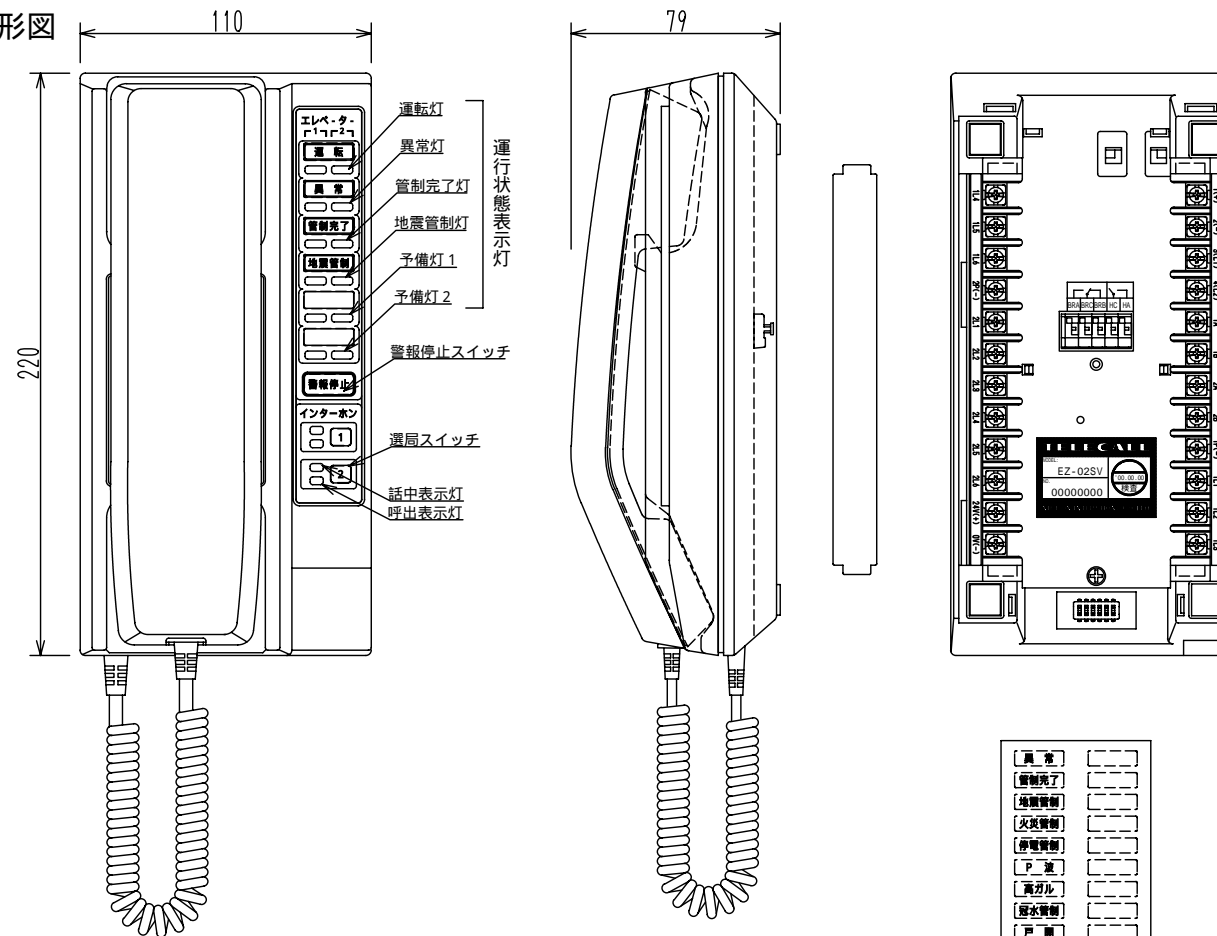
本装置のディップスイッチは下図のように各スイッチをON側又はOFF側に動かすことによって設定できます。



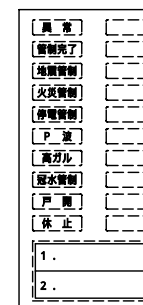
スイッチ番号	スイッチON時の動作内容	備考
1	にステータス信号が入ると警報ブザーが鳴動します。	出荷時設定済
2	にステータス信号が入ると警報ブザーが鳴動します。	
3	にステータス信号が入ると警報ブザーが鳴動します。	
4	にステータス信号が入ると警報ブザーが鳴動します。	
5	にステータス信号が入ると警報ブザーが鳴動します。	
6	呼出音のボリューム調整OFF=L (大) ON=S (小)	出荷時：L (大) 設定

は、鳴動設定できません

### 4. 外形図



シールを表示灯名称部分に貼ることにより、昇降機仕様に合った名称を決めることができます。



表示灯名称シール（付属品）

### 5. 機器間結線図

